

「サステイナブルな地域公共交通事業① ～交通インフラ経営の現実と対策～」

日時：10月17日(火) 16:50-18:35 (5限)

場所：国際学術総合研究棟4階

SMBC Academia Hall (対面授業にて開催)

公共政策大学院では、「地域交通政策研究」の授業において、下記のとおり、(株)みちのりホールディングス代表取締役グループCEO 松本 順 氏からお話を伺います。

我が国の交通インフラは民間事業経営によって支えられています。公共交通のサステナビリティは、それを運営する企業経営のサステナビリティを前提としています。国や自治体と民間の事業者との連携がカギを握りますが、その際、民間企業にはマーケティング、他の事業者との連携、適切な運行コストの維持、デジタル化等が求められます。そうした観点から、地域のバス事業経営について事例を挙げながら解説します。

※履修登録者以外の本学学生の参加を歓迎いたします
(使用言語：日本語、本学学生以外の一般の方は参加出来ません。)

一問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp



(株)みちのりホールディングス
代表取締役グループCEO

松本 順 氏